

プレスリリース
報道関係者各位

2008年8月18日
株式会社リサイクルワン
株式会社クレコ・ラボ

奈良県吉野の間伐材等を活用した、「森を守る」CO2表示ノベルティの販売を開始

株式会社リサイクルワン（本社：東京都渋谷区、代表取締役：木南陽介、以下 リサイクルワン）と株式会社クレコ・ラボ（本社：東京都千代田区、代表取締役：興津世禄、以下 クレコ・ラボ）は協働して、奈良県吉野の間伐材等を活用した、森を守ることに貢献するノベルティ・商品の販売を開始いたします。

リサイクルワンはこれまでに、国内有数のカーボンオフセットプロバイダーとして、様々な企業が商品・サービスを通じて、地球環境保護に貢献する機会を消費者に提供するソリューションをご提供してきました。クレコ・ラボは、Creative×Ecology をコンセプトに、300名を超えるクリエイターネットワークを活用した、デザイン性に富んだ全く新しいエコグッズの開発・販売を中心に事業展開しております。

このたびリサイクルワンとクレコ・ラボは協働で、環境に良い素材（間伐材やリサイクル素材）を活用することに加えて、CO2表示（カーボンフットプリント）やカーボンオフセットの仕組みも取り入れた、高付加価値のノベルティ・商品を販売します。

■狙い

最近様々なエコ商品・エコグッズが販売されるなかで、単に一定量や一定金額の排出枠を付帯しただけの商材など、片手落ちとなっている商品も増えてきています。また、商品に関する CO2 情報の重要性も高まってきています。

これらの状況を踏まえ、商品の素材として資源の有効活用につながる間伐材やリサイクル素材を扱うとともに、商品と関連する CO2 情報を表示することによって、エコ商品・エコグッズのモデルとなるものを提供し、市場の信頼性を確保することを目指しています。

■商品開発の背景（間伐材利用の重要性）

育ちすぎて過度に密集した森林は日当たりが悪くなり、結果、すべてが細く弱い木になってしまいます。やせ細った森林では、十分にその役割を果たすことができません。「間伐（かんばつ）」は、森林の健全な成長を促すために木を伐採し、十分な日当たりが確保できるようにする大切な作業で、間伐の作業を行った際に伐採される木材を間伐材といいます。これらの木材は成長過程において伐採されたものですが、品質には全く問題がありません。従って、わざわざ木を切り倒して加工する木材より、間伐により発生した木材＝「間伐材」の利用が、より地球に優しいと言えます。

■奈良県（吉野）の間伐材

奈良県（吉野）は林業では日本の代表的エリアであり、また世界遺産として世界中からの注目度も高く、吉野の森林を守ることは日本の環境への取り組みの中で重要な位置づけになります。今回、販売するエコグッズは、奈良県吉野の間伐材を活用しています。

■主な商品内容

- 吉野 3.9 ペーパーを使ったエコグッズ（名刺、カタログ、ちらしなど）
※吉野 3.9 ペーパーは使った紙の分量だけ吉野の森林の間伐が進むという紙です。
（林野庁指定の 3.9 マーク及び Yoshino Heart のロゴが付きます）
- 吉野の間伐材を活用したエコグッズ（My 箸、うちわ、ボールペンなどの販促品）
- その他、お客様の要望に合わせたエコグッズの開発及び提供

■販売開始時期

- 2008 年 8 月

【本件に関するお問い合わせ】

■株式会社リサイクルワン

TEL : 03-5774-0600 FAX : 03-5774-0601

E-mail : cs-info@recycle1.com

■株式会社クレコ・ラボ


TEL : 03-3524-8850 FAX : 020-4623-8609

E-mail : otoiawase@creco-lab.co.jp

以 上



<ノベルティ例：吉野材のmy箸>





奈良 吉野杉 原材料
「木の香」

吉野杉の中心部分の天然の脂分豊富な部位を、何も塗らず、一本一本手で削った箸です。
原材料は、健全で活力ある森林を育成するために間伐された杉のみを使用しています。

特 徴

- 杉の天然の脂分が水や醤油をはじき、何度でも洗って使えます。
- 軽く滑らず持ちやすい。
- うどん・そばなど、麺類が食べやすい。
- ほのかに杉の香りが楽しめます。

ご使用上の注意

- この箸は、お使いになった後、洗って何度でもご使用いただけます。
- ご使用後は湯やかに洗浄し、水を切った後に陰干しして下さい。

参考)

■株式会社リサイクルワンについて (<http://www.recycle1.com/>)

所在地： 東京都渋谷区渋谷 3-10-13 渋谷 R サンケイビル 6F

代表取締役： 木南 陽介

- 特徴
- 環境分野における日本最大の企業ネットワーク
 - 国内大手企業に対する豊富なコンサルティング実績
 - リサイクル事業等の豊富な環境ビジネスの構築実績
 - 国内有数のカーボンオフセットプロバイダー

■株式会社クレコ・ラボについて (<http://www.creco-lab.co.jp>)

所在地： 東京都千代田区神田錦町 3-2-1 ちよだプラットフォームスクエア

代表取締役： 興津 世祿

- 特徴
- 吉野材を使った商品・ノベルティ (「Yoshino Heart」ブランド) やリサイクル商品の企画・製造および販売
 - 300人以上の個人クリエイターをネットワーク化したサイトを運営
 - ネットワークを活用したデザインコンペのクリエイティブ機能